

ドアポケットに入れてお使いください

2007年6月以降

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
IMPREZAを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めてIMPREZAに触れられるときにぜひご一読ください。



IMPREZA

クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

Think. Feel. Drive.



SUBARU

室内装備 1

フロントワイパーの作動

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使えます。

OFF : 停止

☞ : 間欠作動

LO : 低速連続作動

HI : 高速連続作動

●ミスト

レバーを手前に引いている間、ワイパーが作動します。

●間欠作動の時間調整

リングを上に戻すと作動間隔が短くなり、下に戻すと長くなります。

●ウォッシャー液の噴射

スイッチを押している間、ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動します。



リヤワイパーの作動

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使えます。

☞ : ワイパー作動中にウォッシャー液を噴射

ON : 連続で作動

INT : 間欠作動（車速に応じて変化）

OFF : 停止

☞ : ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動。手を放すと OFF に戻ります。



チルト/テレスコピックステアリング

運転姿勢に合わせてハンドル位置を前後または上下に調整できます。

①チルト/テレスコピックレバーを押し下げます。

②ハンドル位置を合わせます。

③レバーを引き上げます。

④ハンドルが固定されたことを確かめてください。



プッシュスタートシステムによるエンジン始動および停止

アクセスキーを携帯して車内に入ると車両の電源の切り替えおよびエンジン始動をすることができます。

エンジンの始動

●オートマチック車

ブレーキペダルを踏みながらプッシュエンジンスイッチを押すと、エンジンが始動します。

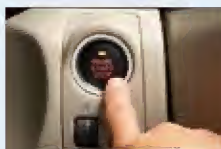
①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。

②駐車ブレーキをかけていることを確認します。

③セレクトレバーが[P]であることを確認します（[N]でも始動できますが、安全のため[P]で始動してください）。

④プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色になるまで、ブレーキペダルを踏み込みます（[N]で始動する場合、作動表示灯は緑色になりません）。

⑤ブレーキペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。



●マニュアル車

クラッチペダルを踏みながらプッシュエンジンスイッチを押すと、エンジンが始動します。

①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。

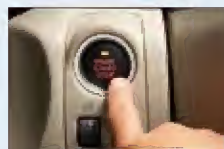
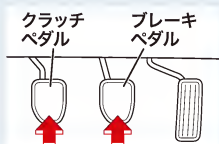
②駐車ブレーキをかけていることを確認します。

③チェンジレバーがニュートラルであることを確認します。

④ブレーキペダルを踏み込みます。

⑤プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色になるまで、クラッチペダルを踏み込みます。

⑥クラッチペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。



★一部車種のように装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については ❷❸ マークがついています。★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

方向指示するとき

エンジンスイッチが「ON」のときに使えます。

●右折または左折するとき
左折：レバーを押し上げる
右折：レバーを押し下げる



●車線変更するとき

レバーを変更しようとする
と方向に軽く押さえていると方向指示器とメーター内の表示灯が点滅します。手を放すと元の位置に戻ります。



ライティングスイッチ

OFF：消灯

❶❷：車幅灯、尾灯、番号灯が
点灯

❸❹：上記❶❷に加えてヘッドラ
ンプが点灯



●ヘッドランプの上下を切り替える
レバーを前に押すと上向き、元
に戻すと下向き。

●パッシング

レバーを手前に引いている間、
ヘッドランプは上向きになります。



電源をOFF、またはキーを抜くと、ライトは消灯しますが、その後、再度ライティングスイッチを❶❷または❸❹にするとランプが点灯します。

フォグランプスイッチ ❷❸

ライティングスイッチが❶❷または
❸❹のときに使えます。

OFF：消灯

❶❷：フロントフォグランプが点灯



燃料の補給

●給油口のお知らせ表示

メーター内に給油口の位置を示すマークがあります。



使用 ターボ車：無鉛プレミアムガソリン

燃料 ターボ車以外：無鉛レギュラーガソリン

エンジンの停止

車両を完全に停止させ、プッシュエンジンスイッチを押してください。エンジンが停止し、電源がOFFになります。ただし、オートマチック車はセレクトレバーをPに入れてからエンジンスイッチを押さないと電源がOFFになりません。

※セレクトレバーがN位置でもエンジンを停止することができますが、電源はAccになります。車両から離れるときはP位置でエンジンを停止し、電源がOFFになっていることを確認してください。

※走行中3秒以上プッシュエンジンスイッチを押し続けるとエンジンが停止しますが、緊急時以外は本操作を行わないでください。

電源の切り替え

オートマチック車はブレーキペダル、マニュアル車はクラッチペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すと、電源がOFF→Acc→ON→OFFの順に切り替わります。

作動表示灯

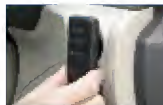


作動表示灯の状態▶

	緑色に点灯：エンジン始動が可能な状態
	橙色に点灯：ON または Acc
	消灯：OFFもしくはエンジン回転中
	緑色に点滅： ステアリングロックが解除されていません。
	橙色に点滅： システムの故障が考えられます。 直ちにスバル販売店にご連絡ください。

※強い電波ノイズや、アクセスキーの電池残量不足でアクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

①セレクトレバーがP位置（チェンジレバーがニュートラル）であることを確認し、ブレーキまたはクラッチペダルを踏みます。②アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。ブザー音（ピッ）が鳴り、プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色に点灯します。③作動表示灯が緑色に点灯してから5秒以内に、プッシュエンジンスイッチを押してください。



室内装備 2

キーレスアクセスによるドアおよびリヤゲートの施錠・解錠

アクセスキーを携帯し、ドアハンドルのリクエストスイッチを押すと全てのドアおよびリヤゲートの施錠・解錠ができます。リヤゲートはリクエストスイッチで施錠でき、リヤゲートオープナースイッチで解錠、開きます。

※強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。



アクセスキー



リヤゲート
オープナー
スイッチ

リクエストスイッチ

電波式リモコンドアロックによるドアおよびリヤゲートの施錠・解錠

アクセスキーまたはリモコンキーのボタンを押すと電波により、車から離れたところから全ドア（リヤゲート含む）の解錠・施錠ができます。

: すべてのドアが施錠（非常点滅灯が1回点滅）

: すべてのドアが解錠（非常点滅灯が2回点滅）

: ボタンを押すとリヤゲートが解錠（非常点滅灯が2回点滅）



アクセスキー



リモコンキー

●盗難警報装置

リモコンでドアをロック後、キーシリンダー（リモコン以外）を使ってドアを解錠すると警報が作動しますのでご注意ください。

警報が作動したとき、次の操作で解除できます。

- ・リモコンのいずれかのボタンを押す、または
- ・エンジンスイッチをONにする。
- ・（プッシュスタートシステム付車のみ）電源状態をAccにする。

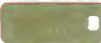
●イモビライザー機能（車両盗難防止機能）

車両の盗難防止のため、電子的にあらかじめ登録されたキー以外ではエンジンの始動ができません。

※キーの登録、システムの点検などの際には、セキュリティIDが必要となります。セキュリティIDプレートは、車内以外の場所に大切に保管してください。

※キーナンバープレートもキーを紛失したときの再発行に必要ですので大切に保管してください。

セキュリティ
IDプレート



キーナンバー
プレート



パワーウィンドウの操作

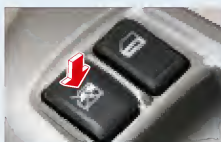
●運転席ウインドウスイッチ

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。強く操作すると自動で作動します。



●ロックスイッチ

ロックスイッチを押すと助手席と後席のウィンドウは開閉できなくなります。



●助手席、後席ウインドウスイッチ

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。



ミラーの調整

●ドアミラー

左右切り替えスイッチ **L R** を押し、角度調整スイッチ **MIRROR** で後方視界が充分確認できるように調整します。

●電動格納

スイッチ **M** を押すと左右のミラーが同時に格納され、もう一度押すと元に戻ります。

●ルームミラー

ミラー本体を動かして後方が充分確認できるようにします。



イルミネーションコントロールダイヤル/光軸調整ダイヤル



●イルミネーション コントロールダイヤル

メーターなどの明るさを6段階に調整できます。上方に向くと明るくなります。

●光軸調整ダイヤル

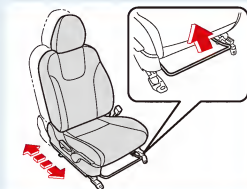
ヘッドランプの照らす高さが上向きになっているとき、このダイヤルで下向きに調整します。

★一部車種の方に装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については ❶❷❸ マークがついています。★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

運転席・助手席の調整

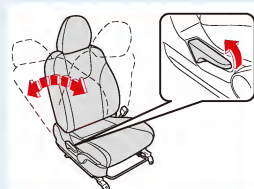
●前後位置を調整するとき

前席下部のレバーを完全に引き上げた状態で前後に動かして調整します。



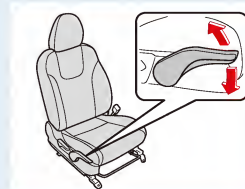
●リクライニング調整するとき

シートのドア側レバーを完全に引き上げた状態で背当て角度を調整します。



●高さを調整するとき（運転席のみ）

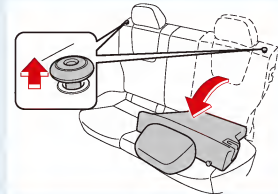
レバーを引くたびに上がり、押すたびに下がります。



後席シートの調整

●背当てを倒し、カーゴルームを広げる

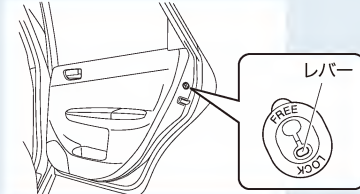
ロックノブを引き上げながら、左右に分割されているシートをそれぞれ倒します。



チャイルドブーフ

レバーを LOCK 側にすると、車内のドアハンドルでは後席ドアを開けられなくなります。

解除するときはレバーを FREE 側に動かします。



エアコンの操作（オートエアコンの場合）❶❷❸

ダイヤル、スイッチを操作して設定できます。詳しくは取扱説明書4章をご覧ください。

●吹き出し口切替



❶ : 上半身
❷ : 上半身と足元
❸ : 足元
❹ : 足元と窓ガラスの曇り
❺ : 窓ガラスの曇り
AUTO : 温度を調節すると吹き出し口を自動制御します。

●内外気切替



スイッチを押すごとに外気導入 / 内気循環が切り替わります。内外気切替スイッチを長押し（1 秒以上）すると AUTO モードとなり、外気導入と内気循環を自動制御します。

●風量調整



エアコン、ヒーターの風量を切り替えます。
風量を少なくするときは左へ、多くするときは右へ回します。
AUTO : 温度を調節すると風量を自動制御します。

●エアコンスイッチ



風量ダイヤルが「OFF」以外のとき、スイッチを押すとエアコン（冷房、除湿）が作動します。エアコンスイッチを長押し（1 秒以上）すると AUTO モードとなり、エアコンの「ON / OFF」を自動制御します。

●温度調整



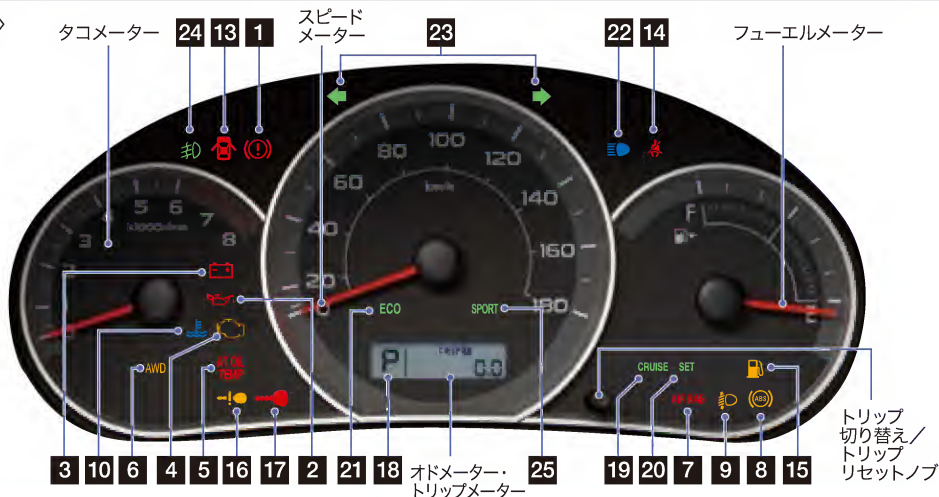
送風温度を調整します。温度を上げるときは右へ、温度を下げるときは左へ回します。

●リヤウィンドウデフォグガー（曇り取り）スイッチ



スイッチを押すごとに「ON/OFF」が切り替わります。押した後 15 分後に自動的に「OFF」になります。
〈ヒートッドドアミラー装備車〉
このスイッチを押すと、ヒートッドドアミラーも連動して作動します。

〈タイプA〉



1 ブレーキ警告灯



正常：エンジン回転中駐車ブレーキをかけたとき、点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。
異常：駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

2 オイルプレッシャー警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

3 チャージ警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

4 エンジン警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

5 AT 油温警告灯



正常：エンジンスイッチ「ON」で点灯し、エンジン始動後約2秒後に消灯。
異常：エンジンスイッチ「ON」で点灯しないとき、またはエンジン始動後約2秒後も点灯したままのとき。

6 AWD警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約2秒後も点灯したままのとき。

7 SRSエアバッグ警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約6秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

8 ABS警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約2秒後も点灯したままのとき。

9 オートヘッドランプレベラー警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約3秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

10 水温表示灯/水温警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約1秒間赤色に点灯し、その後消灯。エンジン冷却水がある一定の水温に達するまでは青色に点灯。
異常：上記以外で点灯または点滅したとき。

11 ヒルスタートアシスト警告灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：ヒルスタートアシストの制御システムに異常があるとき。

12 VDC警告灯/VDC OFF表示灯



正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。VDC OFFスイッチを押すと点灯。
異常：上記以外で点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

13 半ドア警告灯



エンジンスイッチの位置に関係なくドア、リヤゲートが完全に閉じていないとき、点灯。

14 シートベルト警告灯



エンジンスイッチが「ON」のとき、運転者がシートベルトを装着していないと点灯、シートベルトを装着すると消灯。

<タイプB>



15 燃料残量警告灯



エンジンスイッチが「ON」のとき、燃料残量が約9リッター以下になると点灯。

16 キー無し警告灯



エンジンスイッチを「ON」にすると2秒間点灯し、その後消灯。車内にアクセスキーがない場合に点滅します。

17 セキュリティ表示灯



リモコンキーまたはアクセスキーで施錠すると盗難警報装置が監視状態に入り、表示灯が点滅。

18 シフトポジション表示灯 (オートマチック車)

ギヤ位置を表示します。
(スポーツモード、マニュアルモード)

19 クルーズコントロール表示灯



- エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約3秒間点灯し、その後消灯。
- クルーズコントロールのメインスイッチを押すと表示。

20 クルーズコントロール車速セット表示灯



- エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約3秒間点灯し、その後消灯。
- クルーズコントロール表示灯が点灯している状態で、任意の速度を設定したとき表示。

21 Info-ECO (インフォ・エコ) 表示灯



ECOモードにして、燃費の良い走行状態のとき点灯。(急なアクセル操作や高開度まで踏み込んだときに消灯)

22 ハイビーム/パッシング表示灯



点灯：ヘッドランプが上向きするとき。
消灯：ヘッドランプが下向きするとき。

23 方向指示器表示灯



正常：矢印の方向へ方向指示器が点滅、ハザードが点滅しているときは左右同時に点滅。
異常：点滅が異常に早いとき。

24 フロントフォグランプ表示灯



フロントフォグランプが点灯しているとき、点灯。

25 SPORT表示灯



セレクトレバーをDからマニュアルゲートに移動させたとき、点灯。

26 VDC作動表示灯 (VDCシステム付車)



- エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。
- VDC作動時は点滅。
- TCS作動時は点灯。

27 ライティングスイッチ表示灯



点灯：ライティングスイッチがDQまたはD位置のとき。
消灯：ライティングスイッチが「OFF」のとき。

異常時に点灯します。点灯した場合は、取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

点灯した場合は、正しい使用方法に従って対応してください。エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

走行時に各装置の状態を示します。

日常点検／Q&A

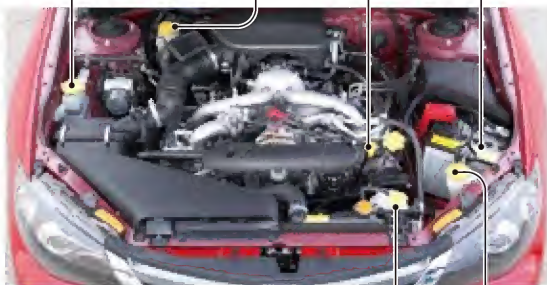
★点検箇所は搭載エンジンによって異なります。 ★詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。非常に大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノート 4章をお読みください。

■ エンジンルーム内 ※下記の項目の量を点検してください。

パワーステアリングフルードリザーバータンク プレーキフルードリザーバータンク エンジンオイルレベルゲージ バッテリー



冷却水リザーバータンク ウィンドウウォッシャータンク

■ 車のまわり

- タイヤの空気圧、き裂、損傷、溝の深さ、異常摩耗
- 灯火装置・方向指示器の汚れ、損傷・作動

■ 運転席に座って

- 駐車ブレーキ機構の引きしろ
- エンジンのかかり具合、異音
- ブレーキペダルの踏みしろ
- ウィンドウウォッシャーの噴射状態
- ワイパーの払拭状態

■ 走行して

- ブレーキのきき具合
- エンジンの低速および加速状態
- 運行において異常が認められた箇所

困った時のQ&A

Q リモコンキーでドアが開かない

- A** 車の周囲約1m以内でも操作できない場合はリモコンキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。スバル販売店にご相談ください。

Q リモコンキーでドアを解錠しても自動で施錠してしまう

- A** リモコンキーで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約30秒経つと自動で施錠します。

Q ハンドルがロックされている

- A** ハンドルを軽く左右に回しながらキーを「Acc」「ON」の位置へ回してください。ハンドルロックが解除されます。

Q キースイッチが回らない

- A** ● ハンドルロックされているとキースイッチが回しづらいことがあります。ハンドルロックを解除するために、ハンドルを軽く左右に回しながらキーを操作してください。
- セレクトレバーが「P」の位置以外にあると、キーは「LOCK」位置に回せません。セレクトレバーを「P」の位置にしてから操作してください。

● お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール0120-052215

受付時間：9:00～17:00（平日）、

土日祝は9:00～12:00、13:00～17:00

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

(1) ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）

(2) お問い合わせ／ご相談

※平日の12:00～13:00および土日祝は(1)のインフォメーションサービスのみのとなります。

富士重工業株式会社

スバルカスタマーセンターお客様相談部

〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

● スバル最新情報をインターネットで。

www.subaru.co.jp



R100

当紙配合率100%再生紙を使用しています。

お問い合わせは

富士重工業株式会社

スバルカスタマーセンター カスタマーセンター企画部

〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2007年6月 Printed in Japan NK

Publication No. **F1940JJ-A**